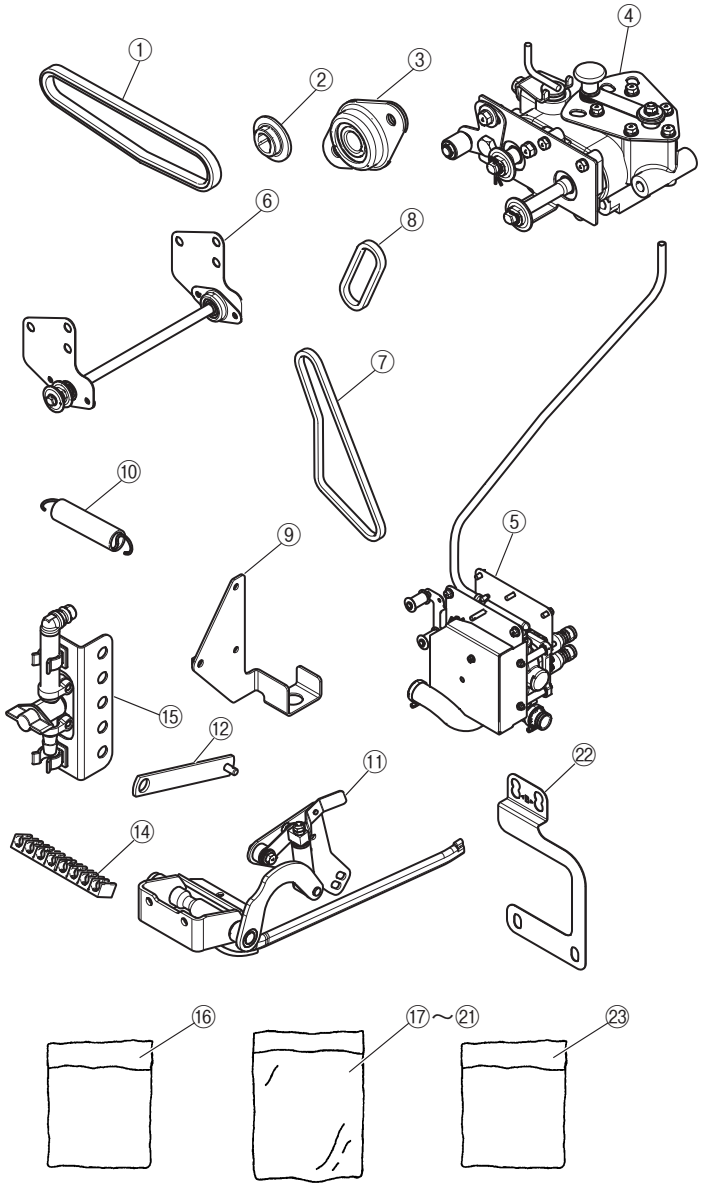
ペースト二段施肥機 PSTW-E8型 取付け要領書

No.042602-26056856003

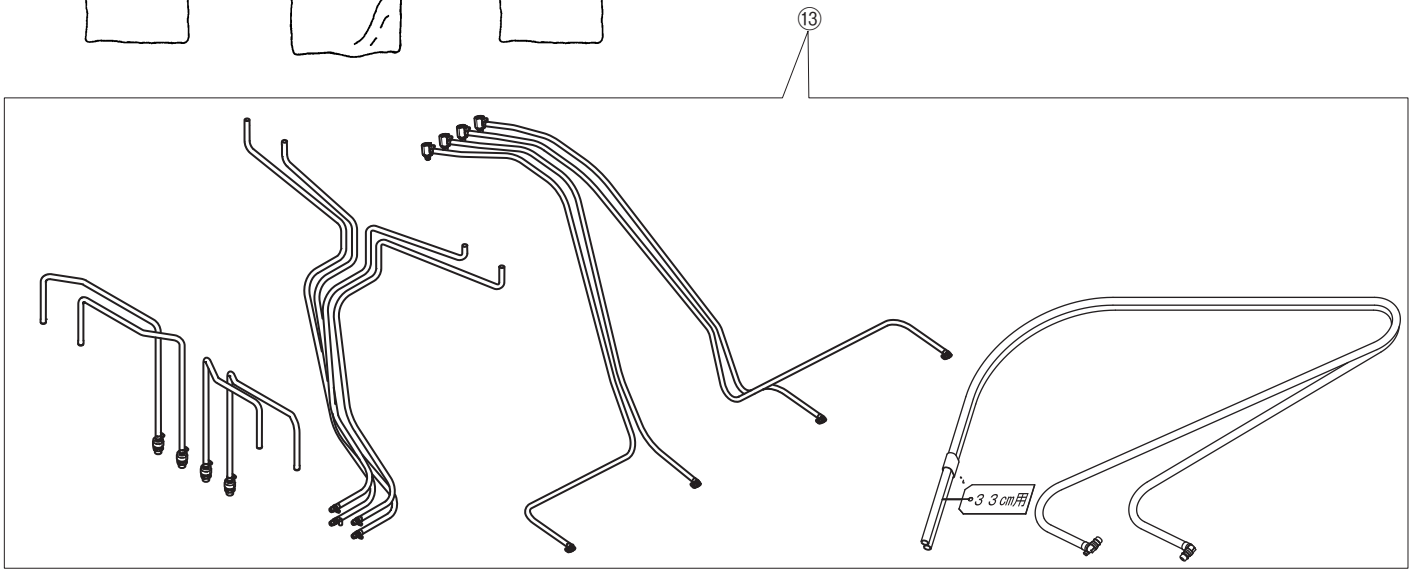
1．キット部品の確認

（一覧表と部品を照らし合わせてください。）

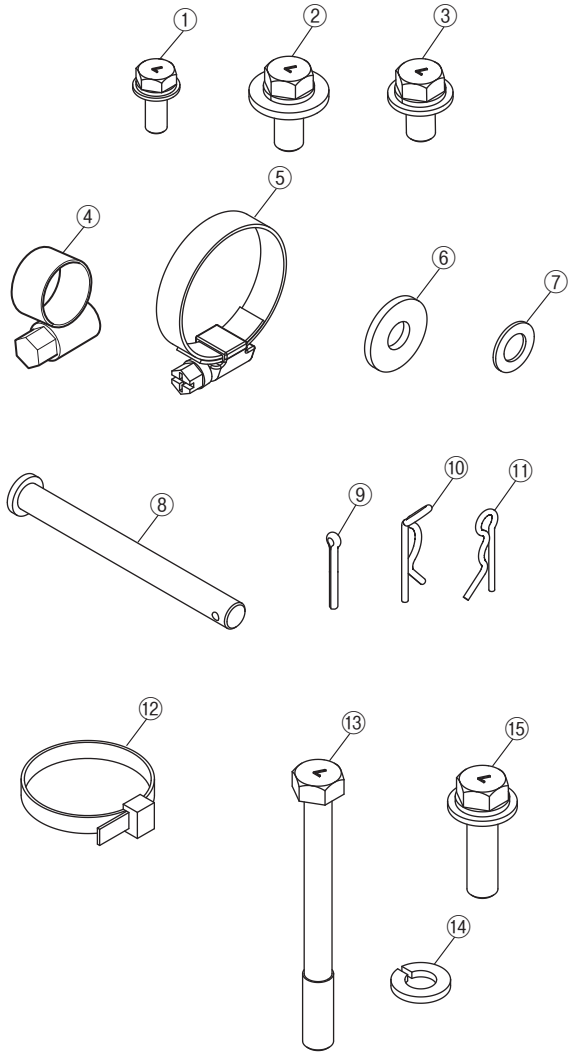


キット部品一覧表

部品名称			個数
ＰＴＯ	チェン，60Ｌ	①	1
	スプロケット12Ｔ	②	1
	ベアリングホルダ	③	1
変　速	変速ケース組立品	④	1
ポンプ	ポンプ組立品	⑤	1
	シャフト（ベアリング付き）	⑥	1
	チェン，78Ｌ	⑦	1
	チェン，36Ｌ	⑧	1
	ドレンホースガイド	⑨	1
	スプリング	⑩	1
ノズル	ノズル組立品	⑪	4
	アーム	⑫	4
パイピング	各種ホース	⑬	14
	ホルダ	⑭	1
	コック組立品	⑮	1
取付部品	各種ボルト，ナット，バンド類	⑯	一式
その他	施肥量マーク	⑰	1
	ネームプレート	⑱	1
	注意マーク	⑲	1
	取扱説明書	⑳	1
	取付要領書	㉑	1
	ノズルゲージ	㉒	1
追加部品	各追加プレート，取付ボルト	㉓	一式

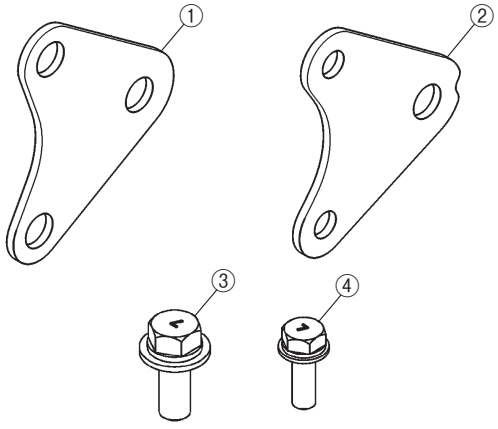


・取付部品⑯の内訳



No.	名称	サイズ	個数
①	ボルト	M6×16	6
②	ボルト	M8×20	4
③	ボルト	M8×16	4
④	ホースクリップ		8
⑤	ホースバンド		1
⑥	ワッシャ	φ22×t2.3	7
⑦	ワッシャ	φ15×t1.0	1
⑧	ヒラアタマピン	φ8×89	2
⑨	割ピン	φ2.5×16	1
⑩	スナップピン		1
⑪	スナップピン		4
⑫	ワイヤバンド		1
⑬	ボルト	M8×80	1
⑭	バネ座金	M8用	1
⑮	ボルト	M8×30	8
⑯	ボルト	M8×20	1
⑰	ゴムワッシャ	φ24×t3.0	4

・取付部品㉓の内訳

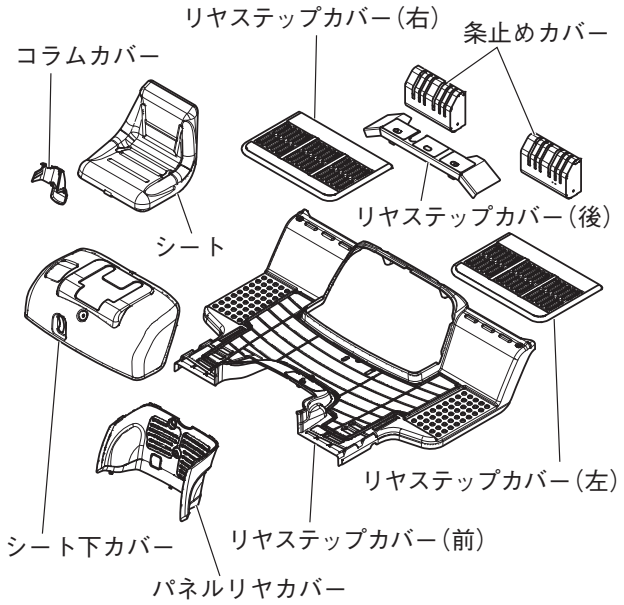


No.	名称	サイズ	個　数
①	プレート		4
②	プレート		4
③	ボルト	M8×20	8
④	ボルト	M6×20	8

2. 本機の準備

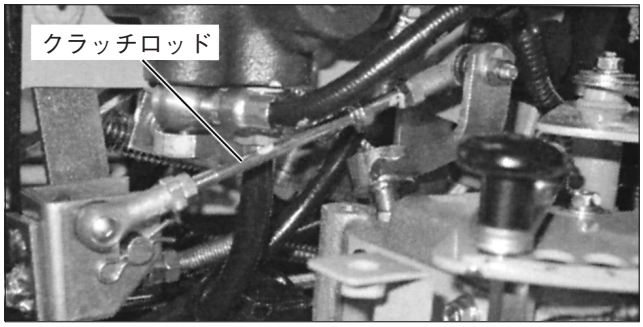
❶ コラムカバーを取外します。
❷ パネルリヤカバーを取外します。
❸ シートを取外します。
❹ シート下カバーを取外します。
❺ リヤステップカバーを取外します。
❻ 条止めカバーを取外します。

・条止めレバーのグリップ（4個）を外して下さい。
※取外したグリップなどは，無くさないように注意して下さい。

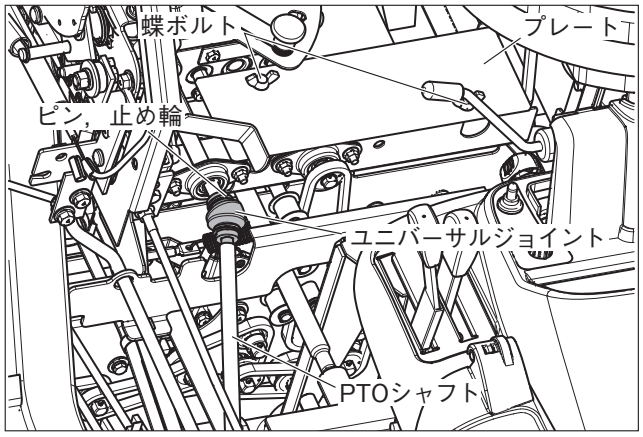


3. 側条ペーストの取外し

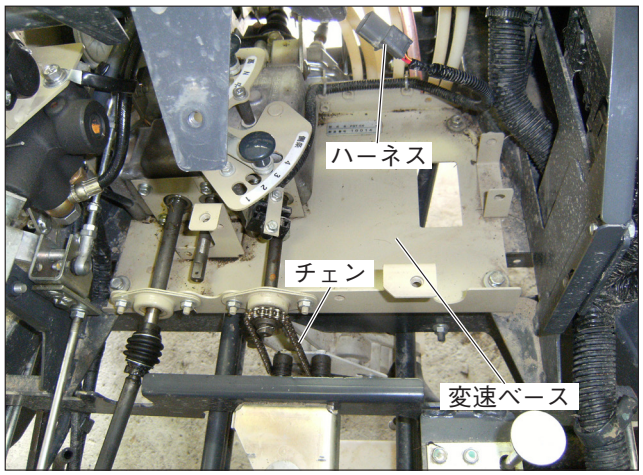
❶ PTOクラッチロッドを取外します。（片側で構いません。）



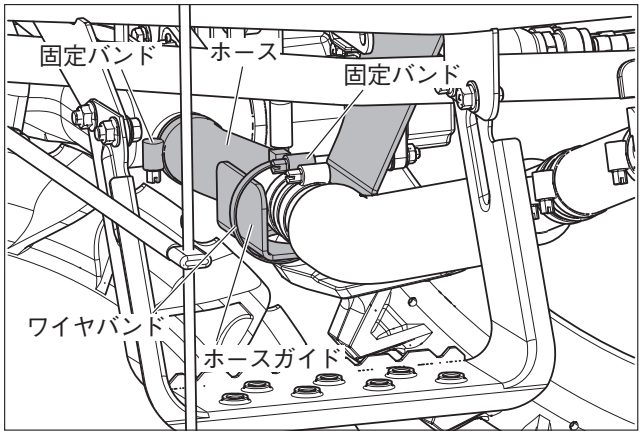
❷ 蝶ボルトを外してプレートを外します。
ユニバーサルジョイントの止め輪，ピンを外しPTOシャフトを変速ベースと分離します。



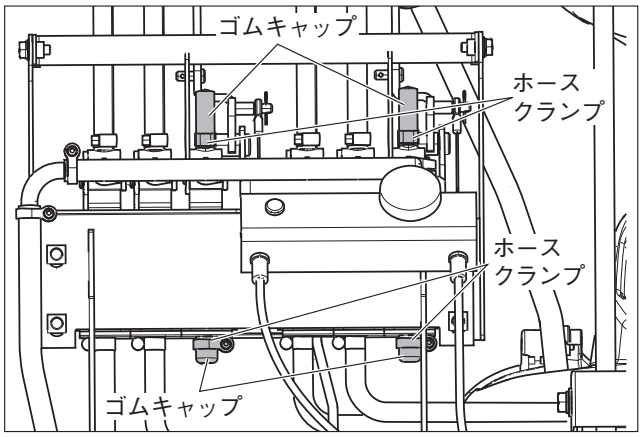
❸ 変速とポンプをつなぐチェンを外し，変速ベースをフレームから取外します。（電装のハーネスを外して下さい。）



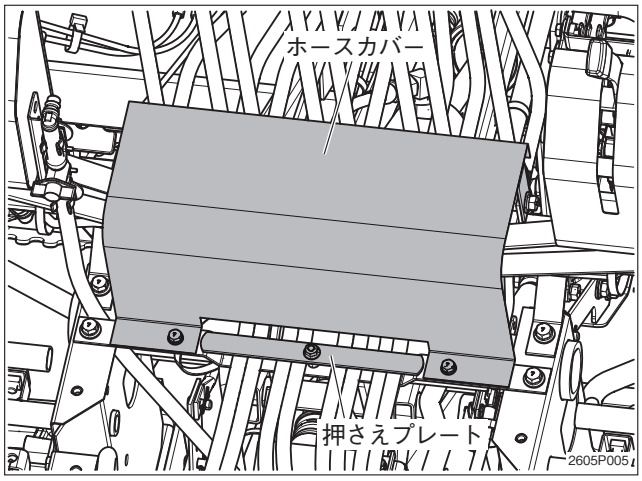
❹ サブタンク横のドレンホース固定バンドをゆるめてホースを取外します。ホースガイド取付ナットを外して，ワイヤバンドとホースガイドを外します。



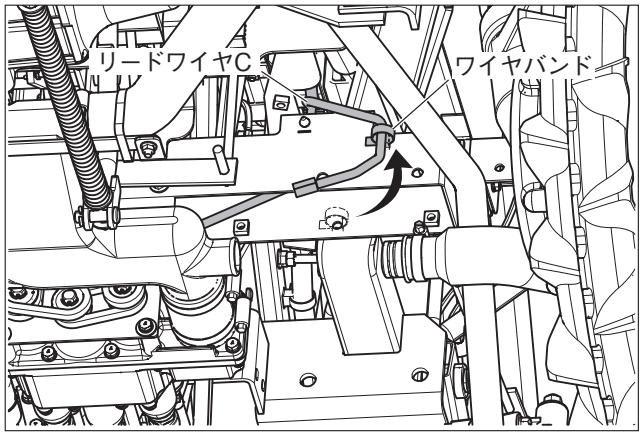
❺ 左右のインジケータに取付けてあるゴムキャップ（４個）を，ホースクランプをゆるめてホースクランプと共に取外します。



❻ ホースカバーおよび押さえプレートを取外します。

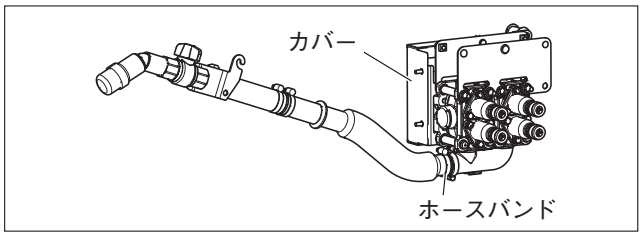


❼ フレーム後にある側条ポンプのリードワイヤCの差込みワイヤバンドを外します。リードワイヤCのテーピングを外し，フレーム前の穴に差込みワイヤバンドを固定します。



4．ポンプの取付け

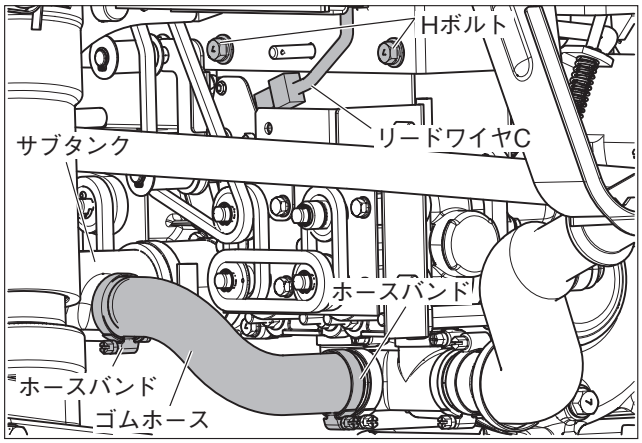
❶ ポンプのカバーを外します。
ドレンホースを，ホースバンドで取付けます。

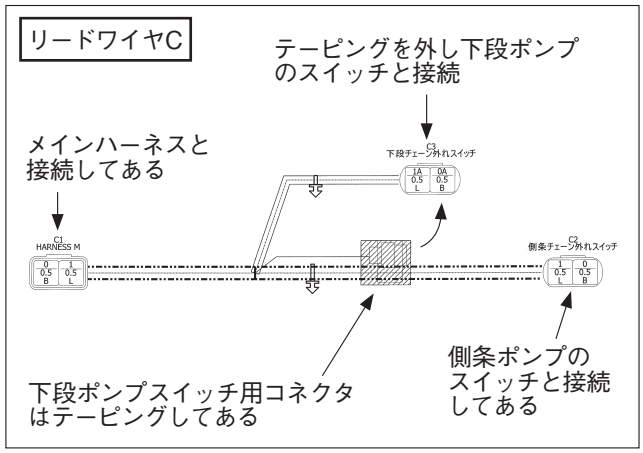


❷ ポンプをフレームの後ろから引っかけて，Hボルト（M８×16）で取付けます。

❸ サブタンクとポンプを，ゴムホースでつなぎ，ホースバンドで締付けます。

❹ リードワイヤCのコネクタを，下段ポンプのスイッチと接続します。





5．変速ケース，ＰＴＯの取付け

❶ 変速ケースを，側条変速の付いているベースにHボルト（M８×20），ボルト（M８×80）・Sワッシャで取付けます。

❷ 下段出力取出軸にベアリングホルダAを通し，Hボルト（M６×16）で取付けます。

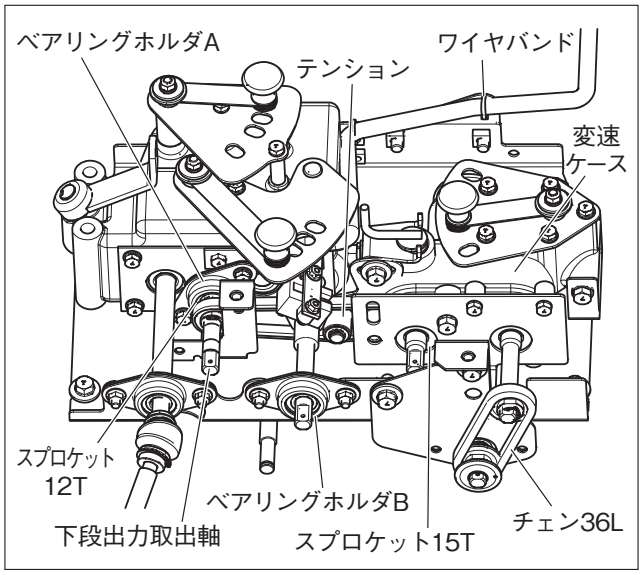
❸ 側条変速出力軸のベアリングホルダBを外し，隙間からチェン，60Lを通し，再びベアリングホルダBを取付けます。

❹ 下段出力取出軸にスプロケット12Tをスナップピンで取付け，下段出力取出軸（スプロケット12T）と下段変速入力軸（スプロケット15T）とをチェン，60Lで結び，テンションを張ります。

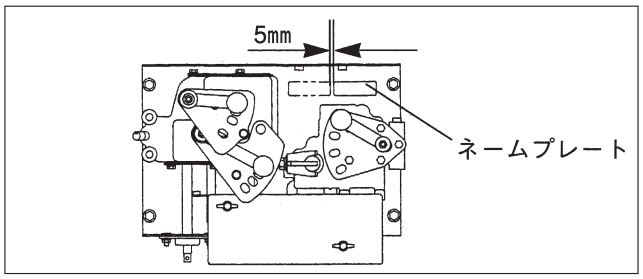
❺ 側条変速の回転センサのリード線を止めているワイヤバンド（機体左側）を切ってください。

❻ 下段変速出力軸とベアリングホルダ付きのシャフトにチェン，36Lを掛け，ベースにボルト（M８×20，大径ワッシャ付）で取付けます。チェン，36Lが張る状態でボルトを締付けてください。

❼ 側条変速の回転センサのリード線をワイヤバンドでベアリングホルダのプレート上部の穴に固定してください。



❽ ベースにネームプレートを貼り付けます。

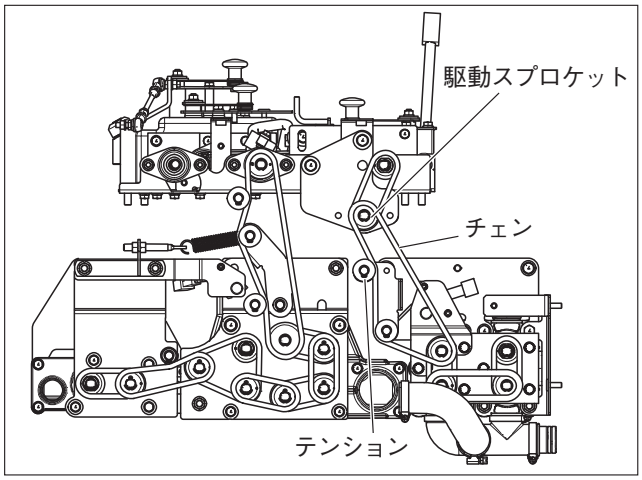


❾ 変速ケースを，ボルト（M８×25，大径ワッシャ付き）でフレームの上に取付けます。

❿ PTOシャフトを変速入力軸にピン，止め輪で接続します。（スプライン部にはグリスを塗布します。）

⓫ ポンプ組立品をフレームに取付後,テンションアームをスイッチ組立品側に倒した時にスイッチが作動する(カチッと音がする)ことを確認してください。作動しない場合は，スイッチ組立品の取付けを調整してください。

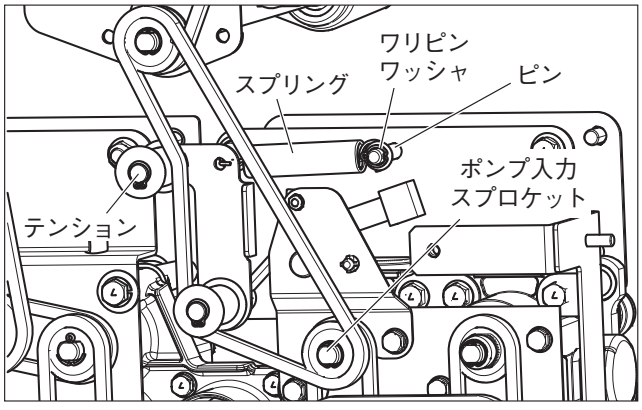
⓬ 側条変速出力軸とポンプをチェンでつなぎ，テンションを掛けてチェンを張ります。



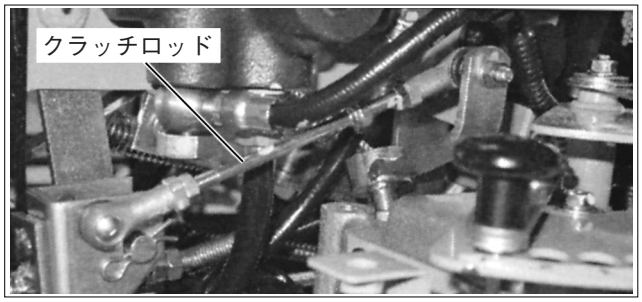
⓭ 駆動スプロケットと，下段用ポンプ入力スプロケットにチェンを掛け，テンションでチェンを張ります。

・テンションスプリングの片方はテンションに，もう片方はポンプ取付ボルトの間にあるピンに掛けます。

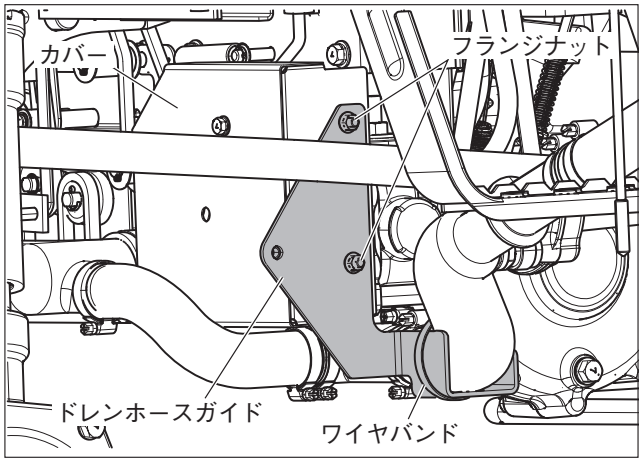
・ピンの先端にワッシャ（φ15×t1.0）を入れ，ワリピンで止めます。



⓮ PTOクラッチロッドを取付けます。（クラッチの調整は最後に行います。）

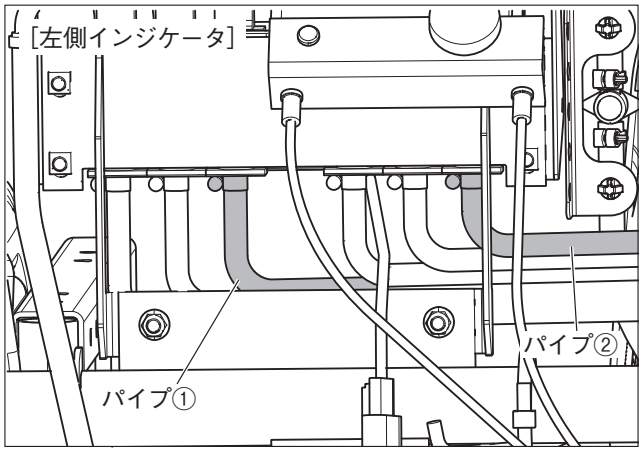


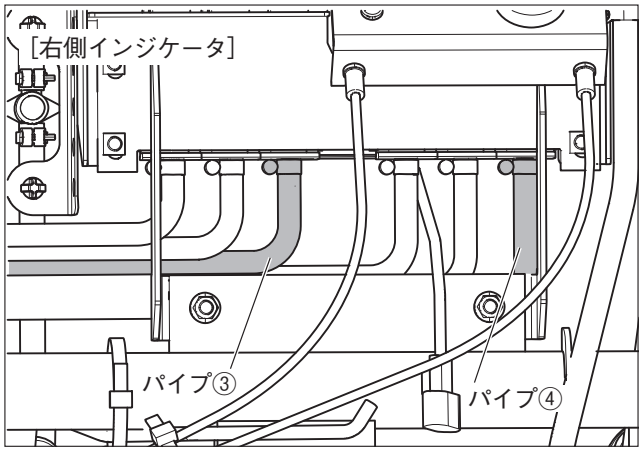
⓯ ポンプのカバーを取付け，ドレンホースガイドをフランジナットでカバーと共締めしてください。（ドレンホースガイドが水平になるように取付けます。）ドレンホースをドレンホースガイドにワイヤバンドで固定します。



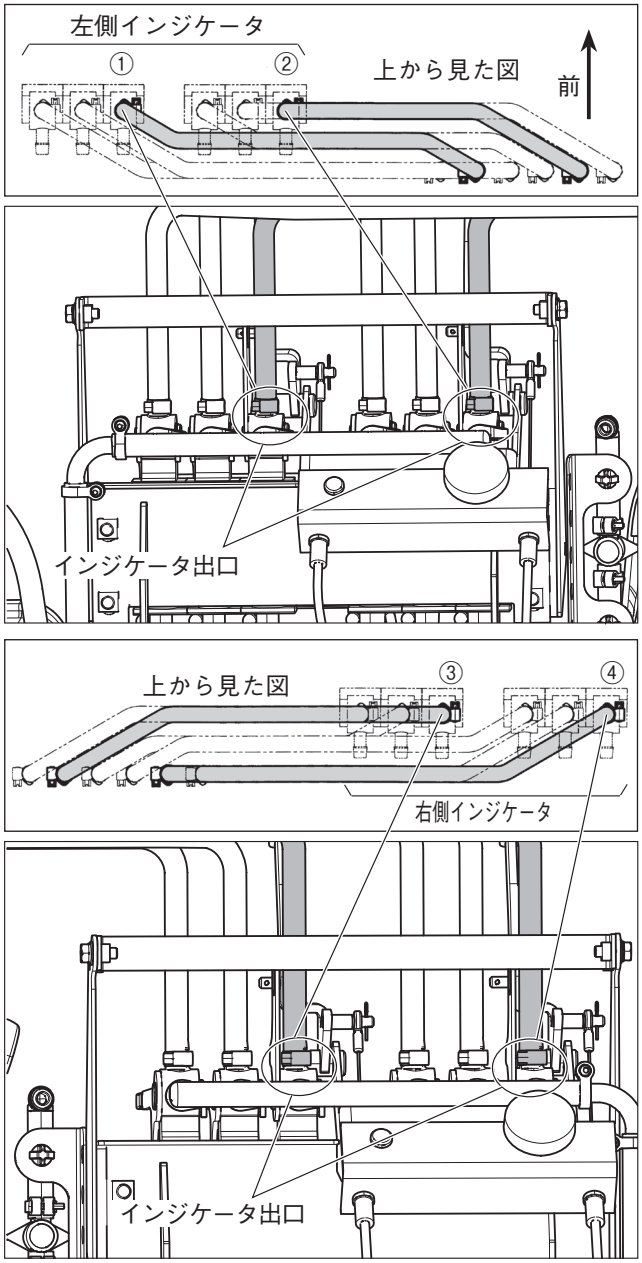
6. インジケータ周辺のパイプ取付け

❶ インジケータの入口にパイプを取付けます。



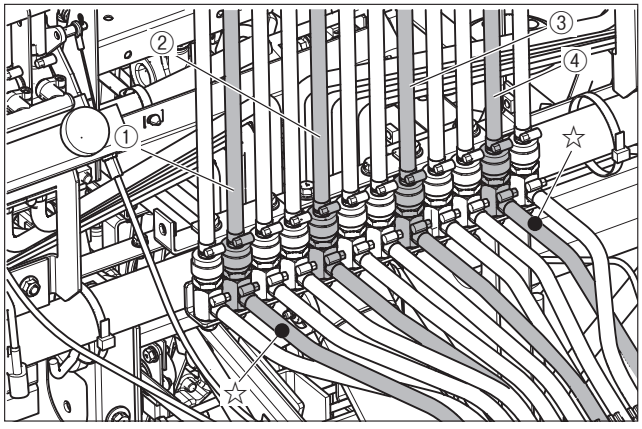


❷ インジケータの出口にパイプを取付けます。

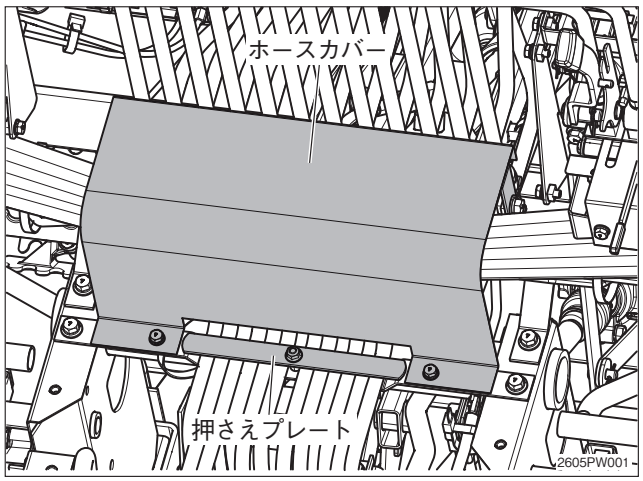


❸ 中間カプラ部にノズルへ行くパイプをナット（M８）とSワッシャで取付け，そこに，インジケータ出口からのパイプを差込みます。

33㎝仕様は，中間カプラ～ノズル間ホースの両サイド（☆印）を同梱の33㎝用ホースと交換してください。



❹ 取外しておいた押さえプレート，ホースカバーを取付けます。

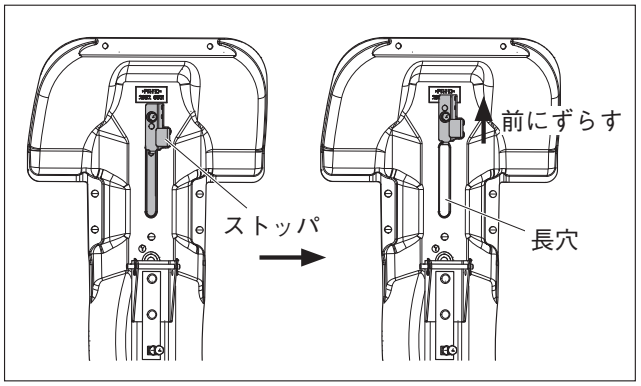


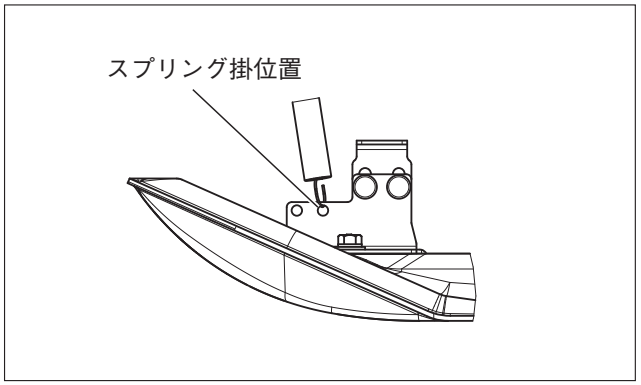
7．ノズル組立品の取付け

❶ 左・右のサイドフロートを取外し，中央のくぼみに沿って穴を開けます。

・ストッパ位置を前に（後側の穴）ずらして固定します。

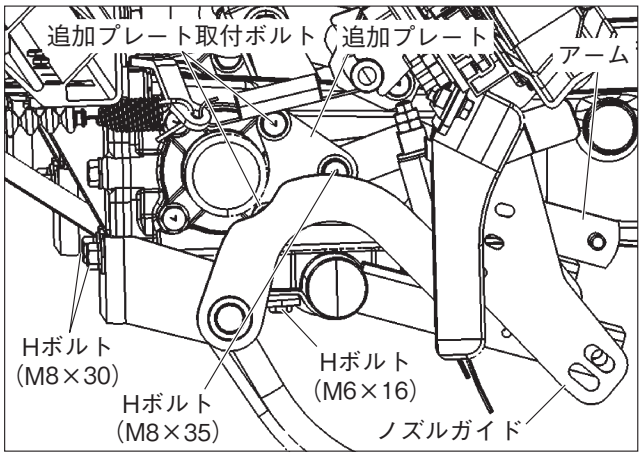
・スプリングをストッパの後側の穴にかけます。

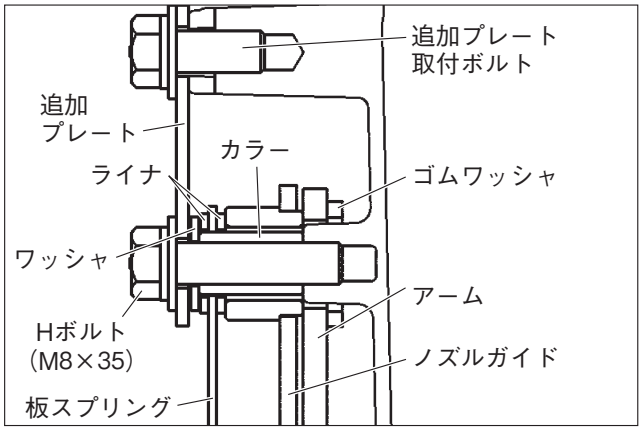


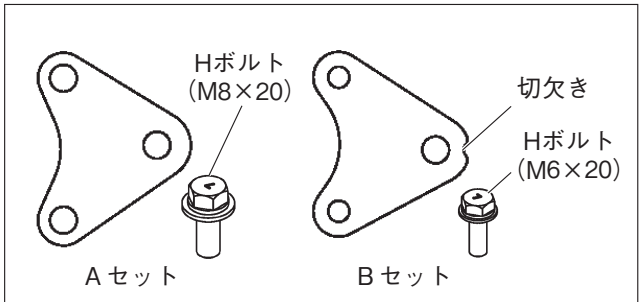


❷　ノズルの付いたブラケットをプランタケースの前と下に，Hボルト（M８×30）とHボルト（M６×16）で取付けます。

❸ゴムワッシャ，アーム，ノズルガイド，追加プレートをプランタケースの横に取付けます。
カラーとライナを挟み込まないようにHボルト（M８×35）を締めます。
追加プレートはプランターケースホルダ部のボルト２個を外して追加プレート取付ボルトに交換します。
※追加プレートと取付ボルトは田植機の仕様により異なります。

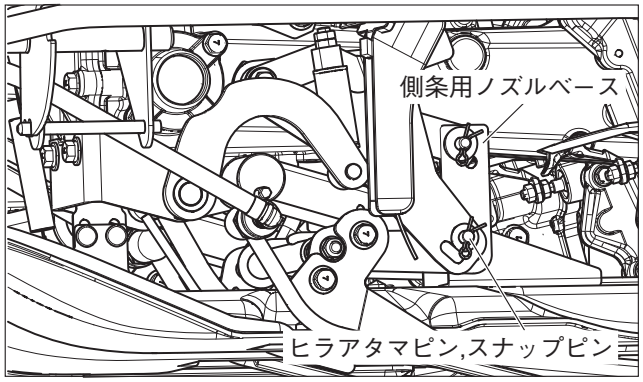


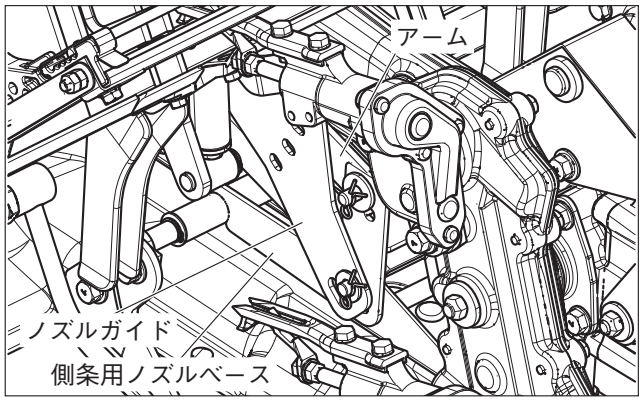


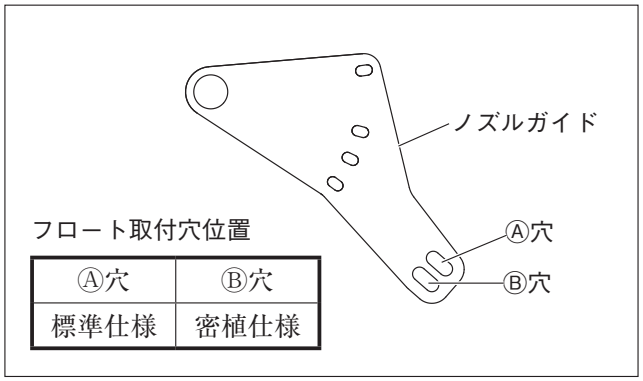


Aセット	Bセット
標準仕様	密植仕様

❹　サブフロートとノズル組立品は外したピンで再度取付けます。左・右のサイドフロートとノズル組立品はヒラアタマピンとスナップピンとワッシャで取付けます。（左のサブフロートは※印部ワッシャ不要）



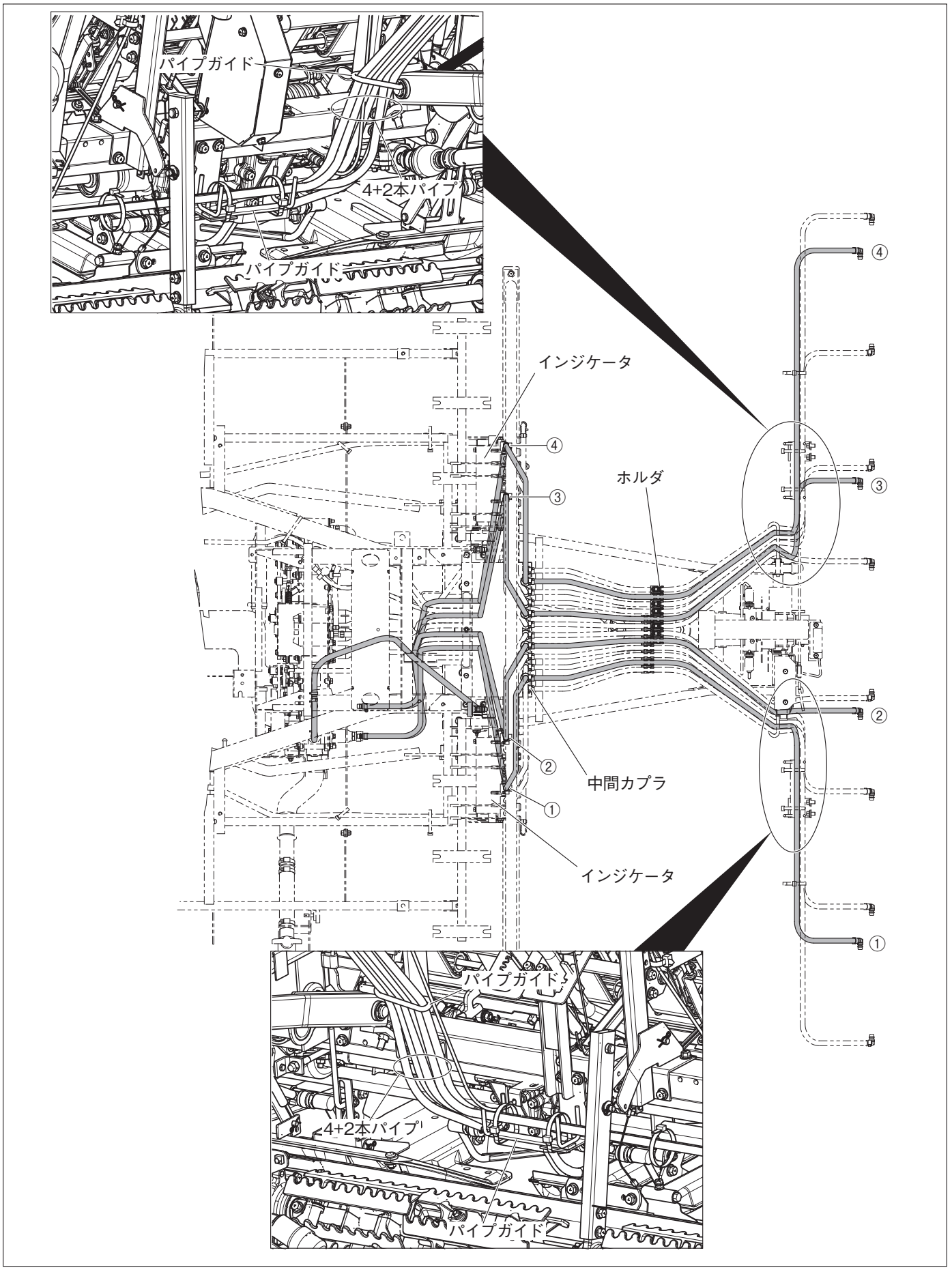




Ⓐ穴	Ⓑ穴
標準仕様	密植仕様

8. パイピング

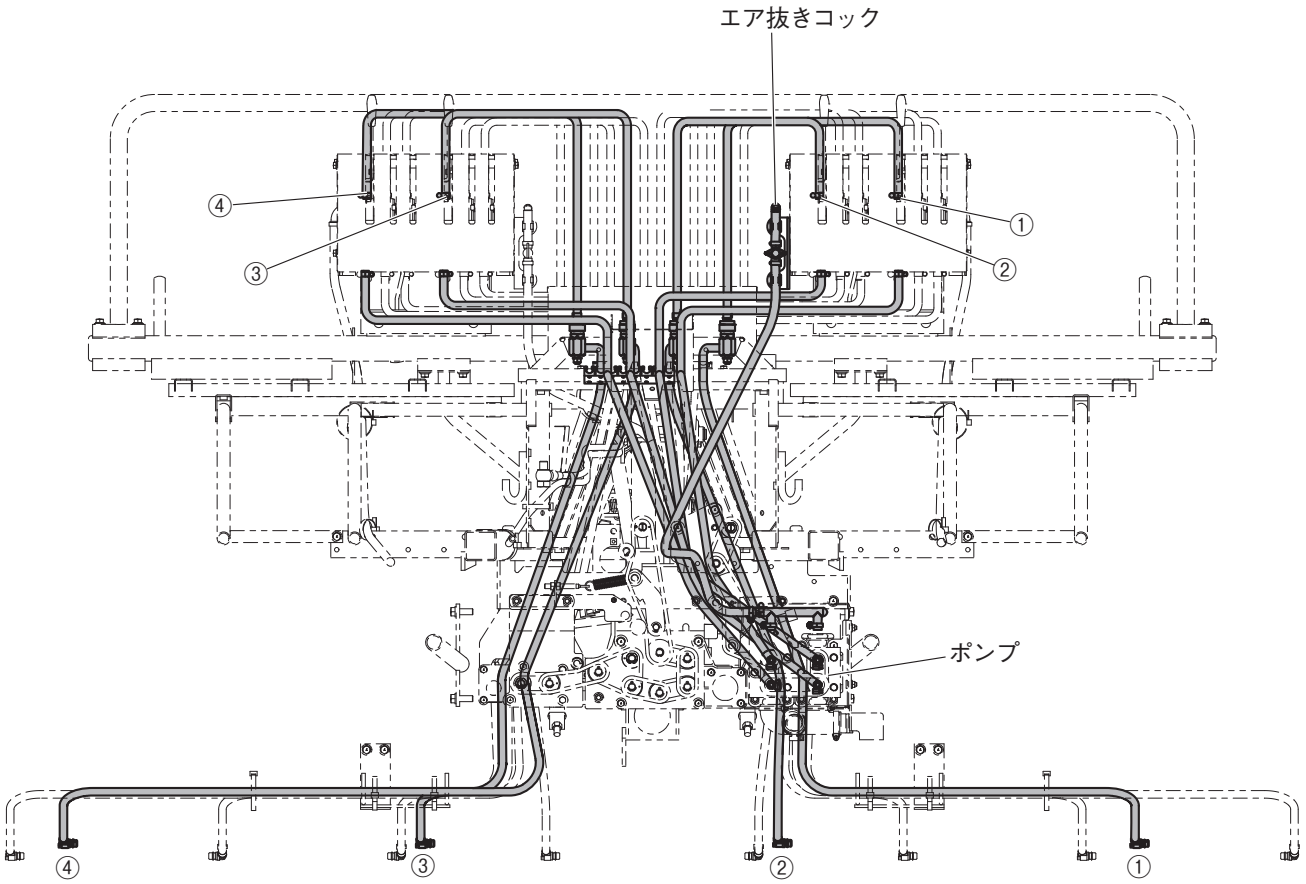
❶ 上段用パイプガイドに下段パイプを順番に付加して取付けます。



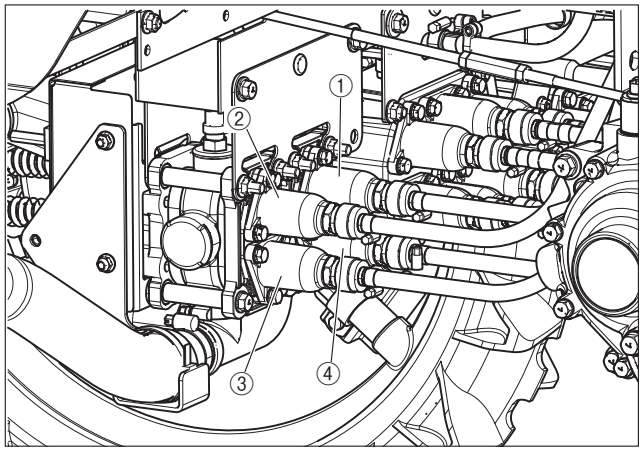
❷ インジケータからのパイプをポンプに接続します。

❸ エア抜きコックを左側インジケータカバーの内側に共締めします。エア抜きホースに過度な山谷ができないように５箇所の穴位置で調節し，まっすぐにします。

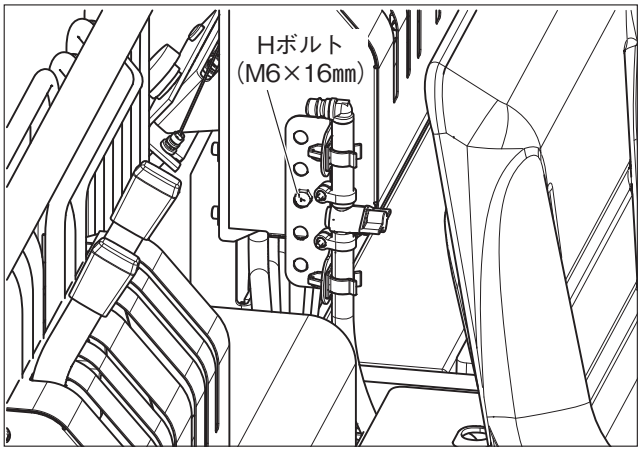
［機体前側から見た図］



ポンプ



エア抜きコック



9. 外装の取付け

2. 本機の準備 と逆の手順で取付けます。

❶ リヤステップカバーを取付けます。

❷ 条止めカバー（左・右）を取付けます。

❸ シート下カバーを取付けます。

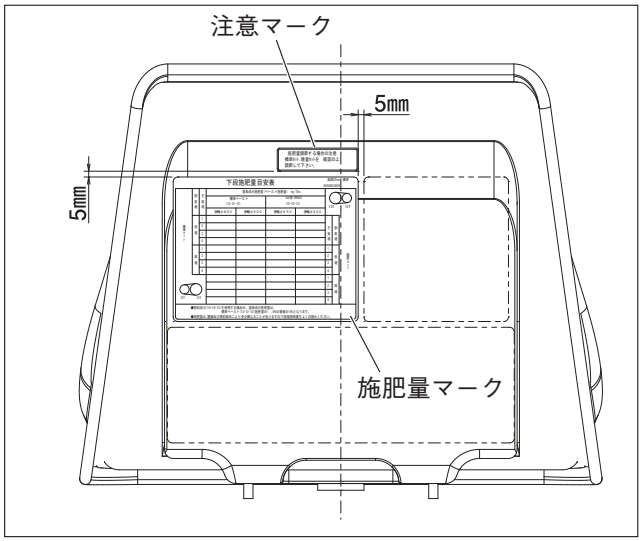
❹ シートを取付けます。

❺ パネルリヤカバーを取付けます。

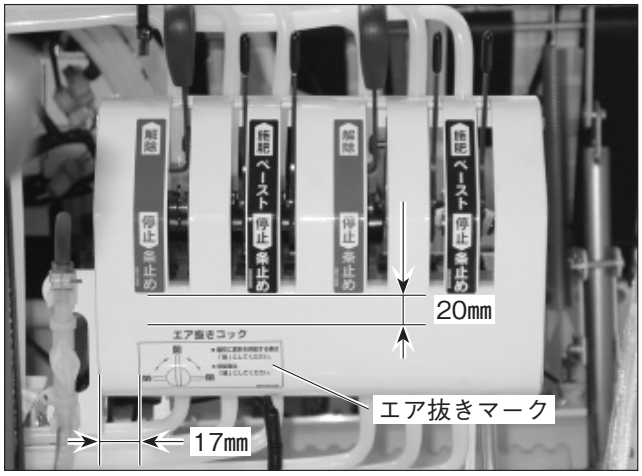
❻ コラムカバーを取付けます。

10. マークの貼付け

❶ シートの後ろに施肥量マーク，注意マークを貼付けます。



❷ 条止めカバー（左側）にエア抜きマークを貼付けます。



11. 組立ての確認

組立て後，つぎの点をチェックします。

❶ 各取付部のボルト・ナット類が確実に締付けてあるか確認します。

❷ 各ホース・パイプが確実に取付けてあるか確認します。

❸ 各配線が確実に取付けてあるか確認します。

❹ 各ホース・パイプ・配線が作動部に接触していないことを確認します。

❺ 植付部を上下動させ，パイプや配線の引張りのないことを確認します。

❻ インジケータの条止めランプの作動をランプ点滅にて確認します。

❼ 肥料警報センサの作動をランプ点滅・ブザー音にて確認します。

❽ ノズルの深さをノズルゲージで確認します。

12. ノズルゲージの使い方

※ペースト二段施肥機取扱説明書（ **手入れのしかた** －点検－ノズル深さの点検）を参照ください。